

まずは、自分で
できることから

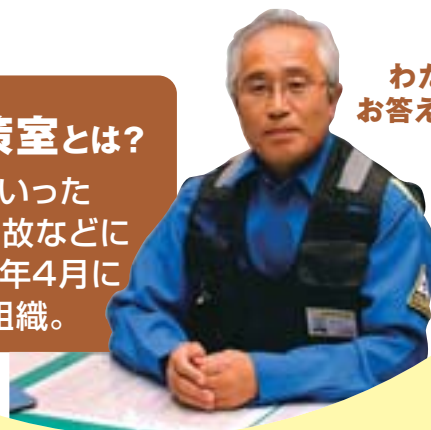
危機管理対策室長
長尾 賢一

わたしが
お答えします!

札幌の 防災対策 って 何やってるの?!

危機管理対策室とは?

地震や洪水といった
自然災害や、大事故などに
対応するため昨年4月に
設置された組織。



A

平成15年の宮城県北部、16年の新潟県中越、17年の福岡県西方沖と、3年連続して予期せぬ場所で大規模な直下型地震が起こっており、札幌でも同様の地震がいつ襲ってくるのか分かりません。そのため、最大で震度6強の直下型地震を想定し、避難場所の確保や、非常食、毛布などの備蓄をしています。



Q1

地震が起こった
ときのため、市役所
はどんな備えを
しているの?



A

家屋の倒壊などにより、物を持ち出せなくなった方のために、最低限必要となる緊急物資を備蓄しています。被害が軽く、引き続き自宅で生活を続けていく方については、ご家庭の備蓄品で対応していただくこととなります。各家庭で、支援体制が整うまでの3日分の非常食、飲料水などを準備願います。



飲料水は1人1日3リットル分を用意してね

Q2

じゃあ、水や食料
などは各自で用意
しなくてもいいの?

Q3

市民みんなが
準備しなくちゃ
いけないんだね



A

そうなんです。大規模な地震が起こった際は、火事などが多数発生したり、道路が寸断されたりして、消防や警察、市役所などの支援が行き届かないことが想定されます。皆さんには非常持ち出し品の準備はもちろん、「自分の身は自分で守る」という意識を持って行動してほしいですね。

Q4

防災対策について、
もっと知りたい場合は?

A

地震・風水害の対策をまとめた「家庭防災のしおり」、洪水の危険性が高い地域を示した「洪水ハザードマップ(清田、南区を除く)」を、区役所、まちづくりセンターなどで配布しています。また、職員が地震対策などを説明する出前講座も行っていますので、詳しくは危機管理対策室までお問い合わせください。



札幌を襲った
震度4以上の
地震

地震名	発生年月日	市内震度	市内の主な被害
石狩地震	天保4(1834).2.9	推定5	液状化現象
十勝沖地震	昭和27(1952).3.4	4	建物一部破損1件
十勝沖地震	昭和43(1968).5.16	4	負傷者5人、建物倒壊11件、一部破損123件
浦河沖地震	昭和57(1982).3.21	4	負傷者17人、建物全壊1件、一部破損22件
十勝沖地震	平成15(2003).9.26	4	負傷者8人、一部破損64件

